

かがやき通信

NO. 15

令和2年1月14日 かがやき教室

社会性を身に付けるために

かがやき教室に通ってくる子たちに、大勢の中で周りと同じように行動することが苦手な子がいます。自分ではよいと思ってやっていることが、周りの子にはおかしく見えたり、邪魔になったりすることがあります。

そのような子は、

- ・場が読めない。
- ・暗黙のルールがわからない。
- ・行動のコントロールができない。
- ・一方的に関わる。

などの特徴があります。

これらは、1対1の関わりではあまり気になりません。でも、集団になると目立ってくるようになります。

こうなると、自分がどうすればよいのか分からなくなり、困ってしまったり、仲間とトラブルになったりします。

そこで、かがやき教室では、このような困難さをなくすために、ソーシャルスキルトレーニングに取り組んでいます。

カードやプリントで場面を設定し、どの時にどうすればよいのかを考えます。

多くの子が、よりよい行動を答えることができます。でも問題は、実際にそのような場面に出会った時に、よりよい行動ができるかどうかです。これがなかなか難しいです。

そこで、後半には、身近な出来事に置き換えて考えてみます。実際に似たようなことを経験している場合は、そのことを思い出させます。

「〇〇があったね。」

「その時どうしたかな？」

「どうしてそうしたのかな？」

「そうしたら、どうなったのかな？」

と話を進めます。そして、スムーズに事が進んだのであれば、

「それはよかったね。◇◇をしたからよかったんだね。」

となります。トラブルになってしまった時は、

「どうすればよかったのかな？」

と考えさせます。かがやき教室での学習を思い出させることもあります。

一度学習しただけではうまくいきません。でも、何度も繰り返すうちに、トラブルは減っていきます。トラブルが減ると、自信が付き、楽しく生活できるようになります。

これからも、みんなが気持ちよく生活できるように学習していきます。



1月21日～2月1日の予定
さんのかがやき教室の学習は
月 日 () 時間目
月 日 () 時間目
です。

